

昭和六十三年度奨学生を募集

市では、昭和六十三年度の奨学金を希望する「奨学生」の募集を次のように行います。

この奨学金は、主に経済的な理由で、高校に必要な学費が困難な人たちに必要な学費の一部を——と、市制二十五周年を契機に制度化され、市民の皆さんの協力を得た基金で運営しているものです。

給付額は、月額五千円で、特別なことがない限り、在学する学校の正規の修学期間を修了するまで続けられます。

なお、この奨学金は、返さなくてもよいことになっています。

■受給(申請)できる人

①：申請する日の一年前から引き続き新津市に居住している人

随想



また、新しい年を迎えた。中国東部の陶潜は、『雑詩十二首』その六の中で、「去り去って、転た速やかならんと欲す。此の生、豈に再び値わんや。」とうたっているが、まことに定年退職後の四季のめぐりは、矢どころか、ロケットよりも速く感じられる。

毎年、年頭に当たり、「二年の計は元日にあり」と心を新たにして、何ら

新正口号

荻島三 滝沢重男

「ら」と力んではみたものの、心身の衰えは奈何せん、行動がこれに伴わず、計画したことの半分程度しか成し得なかった。

日本人の平均寿命は、世界でも一、二といわれるほどに延びた。科学と

②：県内の高等学校(盲学校、ろう学校、養護学校の高等部も含みます)や高等専門学校在学中にいる人

③：向学心を持ちながら、学資の支弁が困難な人

④：中学三年生で②の学校へ進入(進学)を希望している人

■申込期間

一月五日～二十日

■手続きの方法

申請用紙(奨学金支給申請書、奨学生推せん調査書)は、教育委員会と中学校に用意してあります。その用

紙に必要な事項を記入して、学校長あてに提出してください。なお、奨学生の決定は、審査委員会に諮って決められます。

■募集に関する問い合わせ
教育委員会学校教育課
(市役所分館内) 24-151-92へお問い合わせください。

さい。

青少年の相談 「教育相談」で

【定期「教育相談」】
●とき：一月十三日(水)、

ている私たちは、どのよう

うに足掻こうとも、老いに逆らう術はないし、強

靱だと自負していた気力は、年とともに衰えてき

ているが、命ある限り、今年もまた、ささやかな

ながらも目標を立て、悔いのない一日であるよう

に進んだらいい。

新しき年のはじめの朝

のめざめ

生きとし生ける心は

げまむ

(齊藤茂吉)

と、口号、朗詠しつ。

このバトンの中沢町の

佐久間さんにはリレーし

ます。

二十日(水)、二十七日(水)

の午前九時三十分～午後四

時

●ところ：図書館二階

※定期相談日以外でも相談

を受け付けています。くわ

しいことは、青少年育成相

談センター(☎22-10204)へお問い合わせください。

【電話相談(専用電話)】
●とき：平日は、午前九時～午後四時(土曜日は正午まで、日曜、祝日は休みます)
●電話番号：24-18888

16ミリ映写機操作
技術認定講習会
16ミリ映写機操作技術認定講習会が次のように開かれます。●参加ください。
●とき：一月二十四日(日)の午前九時～午後四時
●ところ：視聴覚センター
●対象：一般市民(高校生以上)
●内容：映写機の構造などの学科、映写機の操作技術練習
●定員：三十名(定員になり次第、締め切ります)
●費用：五百円(資料代)
●申込み：一月二十三日までに視聴覚センター(☎22-10201)へ直接電話で。

お買物、ご用命は市内で

朝9時30分までの受付は当日上がり
高級衣類のお手入れは……

マルヤクリーニング 持込2-3割引
☎22-0739

正しいクリーニングと保存は
衣類の本当の節約

リオネット 補聴器相談コーナー!

毎週火曜日午前11時から正午まで
リオン(株)より専門係員が来店します。

— 福祉法指定店 —

メガネ・補聴器の



野本

新津市本町3丁目(時計店となり) ☎22-2556(代)